

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

自己免疫疾患における血小板減少症の解析

2. 研究の対象患者

血小板減少症を伴った自己免疫性疾患

3. 研究の対象期間

2008年1月1日～2026年4月30日

4. 研究の概要

自己免疫性疾患における血小板数減少の誘因の解析

5. 研究実施予定期間

2025年9月17日～2027年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

研究対象者背景：生年月日、年齢、発症年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、家族歴、臓器障害の有無、治療経過・治療薬、転帰

血液学的検査：RBC、RDW、Hb、Hct、MCV、MCH、MCHC、WBC、Neu(%)、Lym(%)、Eos(%)、Mono(%)、Baso(%)、PLT、網状赤血球数、血沈

血液生化学的検査：BS、HbA1c、LDL、HDL、T-CHO、TG、BUN、Cre、eGFR、GOT、GPT、LDH、ALP、T-Bil、

D-Bil、I-Bil、 γ -GTP、CK、CK-MB、トロポニンI、AMY、リパーゼ、CRP、TP、ALB、Na、K、Cl、Ca、IP、Mg、UIBC、血清鉄、フェリチン、BNP、KL-6、IgG、IgA、IgM、IgE、IgG分画、CH50、C3、C4、TSH、FT3、FT4

凝固検査：PT、APTT、Fib、凝固第XIII因子、Dダイマー、AT-III、ループスアンチコアグulant

血清・免疫学的検査：免疫電気泳動、RF、抗核抗体、抗SS-A抗体、抗SS-B抗体、抗セントロメア抗体、抗Scl-70抗体、抗DNA抗体、抗Sm抗体、抗RNP抗体、抗RNP^{ホリメラーゼ} III抗体、抗ARS抗体、抗MDA5抗体、筋炎関連抗体、抗CCP抗体、抗ミトコンドリア抗体、抗ミトコンドリアM2抗体、抗平滑筋抗体、抗胃壁抗体、PAIgG、抗血小板抗体、抗ヘパリン抗体、TSH-Ab、抗TSHレセプター抗体、抗TPO抗体、抗サイログロブリン抗体、MPO-ANCA、PR3-ANCA、DLST、好塩基球刺激試験、HHV-6抗体価、HHV-6DNA、CMV-IgG、CMV-IgM、CMV antigenemia C10/C11、梅毒検査、HBs-Ag、HBs-Ab、HBc-Ab、HCV-Ab、ELISPOT、 β グロブリン、抗ヒトロ抗体、抗MAC抗体、プロカルシニン、EBV-DNA、EBV VCA-IgG、EBV VCA-IgM、EBV EA-IgG、EBV EA-DRIgG、EBV EA-DRIgA、EBV EBNA、パルボウイルスB19 IgG、パルボウイルスB19 IgM、HIV-Ab、HTLV-1、クワグロブリン、クワグロブリン抗体、IL-6、IL-18、IL-1 β 、可溶性IL-2受容体、ADAMTS13活性、ADAMTS13インヒビター、破砕性赤血球数

尿検査：蛋白尿、尿潜血、尿中白血球、尿沈渣、尿中 β 2MG、尿中NAG、尿細胞診、尿中免疫電気泳動

画像検査：頭部を含むCT画像、頭部を含むMRI画像、胸部X線、腹部超音波検査

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： アレルギー・膠原病内科 加々美新一郎

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)